

発行：
山古志木籠ふるさと会
会長：松井 治二
発行年月日：
平成 24 年 6 月 11 日



待ちに待った田植え日和 ～木籠の水と空気につつまれて～



【南相馬の穴戸さん、東さん】写真両脇↓

朝3時に南相馬を出て去年と同じ衣装（今年のカレンダーに載ってる！）で参加しました。

【長岡に残った榎さん、河瀬さんたち】写真中央↓

去年は参加できませんでしたが今年は子供と一緒に参加！ 【2枚を終えて、残りあと1枚
但し、孫の小学校の運動会と重なり家族で手分け！！）



いっぴくして さあー がんばろうー！



みてみて！
こんなに
がんばるよ

しっかりとまっ
て落ちないで！

イエーイ
きもちいい



山菜、赤飯、牛肉汁 ～おいしいお昼が待ってま～す



田植えの後は、恒例の昼食会。再会を喜び、田植え談義に花が咲き、一仕事終えた至福のひととき。赤飯おにぎりにゼンマイ、ワラビの山菜料理、牛肉のスタミナ汁。裏方お母さん達の愛情たっぷりのご馳走が花をそえ、心も身体もお腹一杯、大満足（^v^）



【裏方始動 お昼の準備開始！】

～参加者の嬉しい声～



【与板の小川さん夫妻】↑夫婦で初めて田植えに参しました。ふるさと会の行事を楽しみにしております。



【元住民の上田武司さん ↑
屋号：城の林(ジョウノハヤシ)】

先代の田んぼを震災前まで毎年木籠で田植えをしておりましたが故郷での田植えは久しぶりで感慨無量です。また、手植えの田植えは40年ぶりですが、昔の感覚はそのまま、大勢で騒ぎながら楽しい1日でした。(秋には雪割草の苗を提供してくださり、神社周辺に皆さんと植える計画をしてくださるそうです)



【三条の高山さん】↑
農家なので自分の田んぼは毎年行なっているが、手植えは久しぶりで。



【新潟の田中さん】↑
2回目の参加ですが田植え用の長靴を買ってきました。



【東京の奥住さん】↑
初めての田植えです。

平成24年度ふるさと会総会

平成24年5月3日、ふるさと会ができて3回目の総会が行われました。現在会員は120名以上。たくさんの方々に支えられ、また会員一人一人、自分がふるさと会に何ができるのか、それぞれ自分ができることをみんなで繋いできました。はじめは小さな芽を出した会が、こんなに大きくなるなんて、だれも思っていなかったかも



【松井会長(右) 平井顧問(中央) 石井事務局長(左)】

←【総会に真剣に参加する会員たち】

しれません。けれど、みんなの会を想う気持ちが繋がって、ときにぶつかり、ときにはだからこそに結束が深まって、ここまでこれた。支えてくださった皆さんと、そして会員一人一人に、お互いほんとうにありがとうと伝えたい。

今日の総会では、木籠住民、ふるさと会員、東日本大震災の被災者の方々、また木籠を訪れてくださるかたがた皆で、昨年度の並の行事を続けると同時に、花の里木籠や、神社周辺に雪割草を植えるなど、新しいイベントのアイデアもできました。

また、震災から7年、木籠の水没家屋が雨風や雪にさらされ老朽化してきています。今後水没家屋はどうなるのか。私たちの再出発の象徴である家屋は、たとえ朽ち果てたとしても最後まで見守りたい。その思いをこめて「山古志木籠水没家屋を見守る集い」が提案されました。(ご賛同される方は、松井会長までご連絡ください)

今日はその他にも、朝から木籠住民を中心に、道普請(冬の間に雪で折れた枝や枯れ葉を取り除き、集落内の道を整備する)が行われ、総会後には雨上がりの初春の山々を散策。山菜や春を告げる草花にもたくさん出会うことができました。



春の道普請



霧雨のなか、集落の男衆が郷見庵前に集合。集落中の各地域を手分けして整備します。雪深い山里に不可欠の仕事



【シャベル、ツルハシ必需品】



【昔ながらのスタイルで】

初春の山歩き



【山菜とリスタイル：両脇にいくらでも入る】【皆さん、数年でたくましくなりましたね!!】



郷見庵へようこそ ～いろいろリニューアル！お待ちしております～



4月22日、この春オープン以来、たくさんの方々に足を運んで頂き、有難うございます。郷見庵は木籠の住民と、ふるさと会のおじちゃんおばちゃん、そしてお店に協力してくれる皆さんのアイデアと手作りで、日々リニューアルしてます。今年も思い立ったら、まず実行！でお客様とお会いして、お話しできるのを楽しみに頑張りますので、どうぞよろしくおねがいします。



花のリース、竹や植物を使った工芸品、ひょうたん作り名人、オレンジピール・・・様々な商品はみんなの手作りですので、その場で作り方もお話しできます。こんな風に作ってほしいなど、アイデアもいただきたいです。みんなで作る売り場ですので、商品も時期によって様々ですが、素敵な山古志木籠土産に出会っていただければと思っています。

【山古志名物 かぐら南蛮入りドレッシング】



【健康には
ピリカラサラダにどうぞ】



【春は山菜、花の苗、これから夏に向けて
新鮮な夏野菜が豊富に出そろいます】



山の清水をどうぞ

木籠の恵み、山の湧水を気軽に味わっていただくために、郷見庵に湧水を引きました。丸太の飲み場も手作りです。竹のひしゃくも釘など使わず、自然にこの形に育てたものです。しかけは郷見庵の中村さんに聞いてみて下さい。



ウッドデッキ完成！

天気の良い日は外で山でも眺めて、気持ちのいい風に吹かれて、お日様に当たっていたい…。そんな願いをかなえようと、4月のオープンからあっという間に出来上がったウッドデッキ。是非お試しあれ！



山猫庵オープン



山猫カフェ
コーヒー・お菓子
200円

5月のGWにオープンした山猫庵は、ママのわががママトークたっぷりなのに、大変ご盛況いただき、ありがとうございます。

今後もよろしくお願いたします。



山猫のつぶやき

風薫る5月吉日、郷見庵の軒先？をお借りして、念願の山猫カフェをオープンしました。

コーヒー一杯200円（ちよこつとお菓子付）まだメニューはこれだけです。不定期のわがまま猫の営業にもかかわらず、半日〜1日で40人前後のお客様に来店していただきうれしかぎりです。

なんで「山猫」か？と聞かれますが、これはいろいろな説がありまして、まず木籠の川上さんちに「ぶち」というネコがいたこと。また宮沢賢治の「どんぐりと山猫」を山古志におきかえて妄想していること。はたまたお客さんがいっぱい山古志に来てくれるよう「招き猫」にあやかっくと、まあそんなこんなで「山猫庵」です。

これから出会いを大切に、お客さんも店員も気楽に楽しめるカフェを目指していきたいと思っています。

山猫庵一同（店員募集中）

今後の日程

1. チマキ、笹団子作り

6月24日（日）AM10:00

（午後から七夕用、飾り、短冊作りを行ないます）

2. 七夕飾付け、蛍鑑賞会

6月30日（土）AM10:00

螢はPM7:00から

3. 夏の道普請、蕎麦の種蒔

8月10日前後

4. 盆踊り

8月15日 PM7:00

5. 案山子作り

8月下旬

尚、詳細はふるさと会ホームページ（<http://yamakoshikogomo.com/>）にて逐次連絡します。

「山古志木籠 ふるさと会」：お問い合わせ、入会ご希望の方は、下記へご連絡ください。

■山古志 木籠ふるさと会 会長 松井治二（FAX／電話）0258-59-2180

■山古志木籠ふるさと会 事務局 担当：石井秀次（Eメール）cid85830@syd.odn.ne.jp

※活動の様子は、ホームページをご覧ください

山古志木籠ふるさと会 <http://yamakoshikogomo.com/>

○昨年より、継続会員をご希望の方で、今年度の会費が未納の方は、納入をお願いいたします。